

ジュニアアスリートを応援するスポーツマガジン

Jr. Athlete

Toyota
Sports Magazine
TakeFree

「ジュニアアスリート豊田」

2022.7
No.001

〔夢迫人〕

朝日 STC

塚本七海 選手

塚本光琉 選手

〔大会レポート〕

第16回 中日ジュニア
豊田オープン卓球大会

第38回 豊田市サッカー協会理事長杯

第66回 中日少年軟式野球大会

令和4年度 春季少年剣道大会

〔注目のチーム〕

朝日丘中学校サッカー部

猿投中学校男子ソフトテニス部

末野原ヤンキース

上郷 JAC

平成 BLUEtree

朝日 STC

豊田 創刊 !!

きっと見つかる、自分らしさ。

学生服のNONOYAMA



早期ご注文が
お得です！

中学校入学準備のご案内

完全予約制 LINEまたはホームページから
随時予約受付中

ホームページから予約受付・空き状況の確認が簡単にできます！



豊田若林
本店



イオン
スタイル
豊田店



採寸期間

10/1 ▶
2/12 まで

採寸にかかるお時間は
1時間程です。

超 早 割 11/30 までに
ご注文で
冬制服上下

さらに同時注文で夏制服・体操服・その他用品
10%OFF

特 早 割 12/26 までに
ご注文で
冬制服上下

さらに同時注文で夏制服・体操服・その他用品
10%OFF

早 割 2023年 1/31 までに
ご注文で
冬制服上下

さらに同時注文で夏制服・体操服・その他用品
5%OFF

冬制服のご購入予定がない方も、合計 44,000 円以上のご購入で全品 **5%OFF!** (～2月12日まで)

さらにうれしい購入特典

- 1 冬制服一式ご購入で **お直し無料券 プレゼント**
- 2 体操服一式ご購入で **シューズ袋 プレゼント**
- 3 44,000円以上ご購入で **水着10%OFFチケットプレゼント**
(希望商品がない場合もございます。ご了承ください。)

新作も
多数品揃え！

人気商品
早いもの勝ち！

小学校卒業式フォーマルウェア

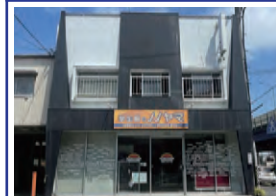
冬制服上下ご購入で **全品半額**

(制服注文時にお持ち帰りいただきます。)



豊田若林本店

駐車場常設 30 台完備。
お直し担当者が常勤のため対応も早くて安心！



愛知県豊田市若林東町棚田66-1

営業時間 9:30～19:00

☎ 0120-964-736

※携帯電話からは (0565)52-3754

イオンスタイル豊田店

駐車場常設 1,350 台完備。
陳列商品を 22:00 まで購入できて便利



愛知県豊田市広路町1丁目1 イオンスタイル豊田3F

受付時間 10:00～19:00

(スタッフ常駐時間)

☎ 0120-964-836

※携帯電話からは (0565)34-0531

豊田若林本店 取扱校

高岡中学校 若園中学校 前林中学校 上郷中学校
竜神中学校 末野原中学校

イオンスタイル豊田店 取扱校

崇化館中学校 朝日丘中学校 逢妻中学校 豊南中学校
竜神中学校 末野原中学校 益富中学校 藤岡南中学校 高橋中学校
(令和5年度より)

〈取扱指定高校／その他学校〉 豊田南高 豊田工科高 豊田北高 豊田東高 豊田西高 豊野高 三好高 衣台高 岡崎高 岡崎北高 刈谷高 刈谷北高 刈谷東高 岩津高 知立高 知立東高 愛知教育大学付属高 愛知総合工科高 星城高 星城中学 瀬戸にじの丘学園 山本学園情報文化専門学校 杜若高 三好特別支援学校(中高) 安城特別支援学校(中高)

〈取扱指定小学校〉 童子山小 元城小 美山小 拳母小 衣丘小 平和小 前山小 梅坪小 大林小 山之手小 小清水小 朝日小 根川小 土橋小

※小学校体操服はイオンスタイル豊田店のみのお取扱いです。

お支払い時に下記の決済方法がご利用いただけます。



豊田若林本店



イオンお買い物特典がご利用できます。

イオンスタイル
豊田店



33,000円以上お買い上げで
送料、代引き手数料 無料

夢追人

豊田市に、全国大会優勝を目指す姉弟がいる。朝日丘中学校、3年生の塚本七海選手、1年生の光琉選手だ。先にソフトテニスを始めたのは、光琉選手。お父さんとお兄さんの影響を受けて、やってみたいと思い始めたそう。七海選手は、兄と弟の姿をみて、当時行っていた卓球を辞めて、ソフトテニスに転向した。現在は、父である塚本竜生代表が指導をする、朝日STCに所属しており、毎日ソフトテニスに力を注いでいる。これまでも、数々の賞に輝いている2人。七海選手は、去年の全国中学生ソフトテニス選手権大会で、準優勝。光琉選手は、全国小学生ソフトテニス大会で2年連続優勝を果たしている。

ソフトテニスを始めた時のことを、七海選手は「同じラケットを使う競技でも、卓球とソフトテニ

スで、打点の高さや、バックの面が逆など、慣れるまで練習を重ねました」と話してくれた。傍で見て、光琉選手と塚本代表も彼女の努力に、太鼓判を押す。昨年の大会で、ともに戦ったのは、七海選手がソフトテニスを始めた頃から、ペアを組んできた一つ上の先輩であった。先輩にとって、中学校最後の大会。そのため、全国大会で準優勝が決まった時は、ホッとしたそう。数々の大舞台での経験が、七海選手を大きく成長させている。今年の目標は、個人、団体ともに日本一になることだ。

一方の光琉選手は、小学校1年生の時に、現在U-17日本代表であるお兄さんと、全国大会出場を経験している。「1年生で出た全国大会は、相手から光琉ばかり狙われ、辛い経験をして、よく泣

いていました」と塚本代表が教えてくれた。だが、嫌になってやめることなく、その経験も自らの糧としている。明るく、ムードメーカーである光琉選手の性格は、試合にも影響している。「どんなボールでも、絶対に取りに行つて、最後まで諦めないところがすごいです」と七海選手が教えてくれた。光琉選手の今年の目標は、中学生になつて始めての大会である全中で、年上に勝つて優勝すること。今年の大会にも、強い気持ちで挑んでいく。

塚本姉弟はとても仲が良い。インタビュー中、2人の姿に、笑みが溢れる。だが、練習になると、顔つきが変わる2人。ソフトテニスに懸ける想いが伝わってきた。姉弟で全中優勝を目指して、今日も練習に励んでいく。



2022年U-14日本代表

塚本光琉選手

Tsukamoto hikaru

2022年U-14日本代表

塚本七海選手

Tsukamoto nanami



P3 [夢追人] 朝日 STC

塚本七海 選手

塚本光琉 選手

[大会レポート]

P5 **第16回 中日ジュニア
豊田オープン卓球大会**

P6 **第38回 豊田市サッカー協会理事長杯**

P8 **第66回 中日少年軟式野球大会**

P10 **令和4年度 春季少年剣道大会**

[注目のチーム]

P11 **朝日丘中学校サッカー部**

最後の夏の目標は「全国大会出場」

P12 **猿投中学校男子ソフトテニス部**

最後の最後まで気持ちに打ち勝つ

P13 **末野原ヤンキース**

チームスタイルは、自分で考えて動ける人に

P14 **上郷 JAC**

記録より走り方、基礎作りを大切に

P15 **平成 BLUEtree**

切り替え良く、同じ目標に向かって進む

P16 **朝日 STC**

モットーは「やればできる」意識高くテニスと向き合う

P17

スポーツをする子どもたちに
AthleteNews
2022.July vol.1



株式会社エスホープス
代表取締役 内田直希

P18

編集後記・ラック設置・配布場所



◀「ジュニアアスリート」の全地域をWEBサイトでチェック!!

豊田創刊!

子どもたちに、もっとスポーツを。

【第16回中日ジュニア豊田オープン卓球大会】

観客席からの 拍手が選手の 後押しになる。

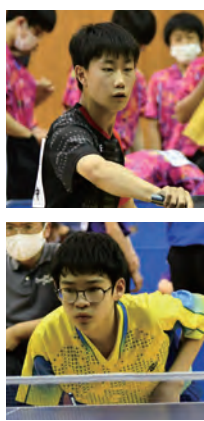


令和4年5月14日、スカイホール豊田で第16回中日ジュニア豊田オープン卓球大会が開催された。大会には、男子の部に17チーム、女子の部に24チームが参加した。

予選リーグでは、6チームずつに組合せられ戦っていく。予選リーグで3位までのチームが決勝トーナメントに進み、それ以外のチームはチャレンジトーナメントに進む。予選リーグで負けたとしても、試合が多くできるよう、主催者側の工夫が施されていた。審判は、選手たちが交代で行っていく。全員で大会を作り上げていたのが印象的だった。

団体戦のため、試合前に各チーム1人ずつ名前を呼ばれていく。名前を呼ばれた選手は、相手チームに一礼をする。スポーツマンシップののびのびとした試合が始まっていく。試合が始まると、選手たちの表情が一気に真剣なものに変わる。勝利のために、全力で試合に挑む姿に、観客席から見守る保護者の方も真剣になる。コロナウィルス感染症の対策で声援は制限されているが、点を決めると大きな拍手が選手たちに送られる。拍手は、選手たちの後押しとなったであろう。

中学3年生にとっては、夏までの残り少ない試合である。1日に何試合も試合を行えたことは、貴重な経験となったであろう。今回の大会で学んだことを活かし、最後の最後まで戦い抜いてほしい。悔いなく幕が閉じられるよう、願うばかりである。





度もボールに食らいつく。どちらのチームも、一点を取るために全力であった。そこから、SC豊田東が追加で2点を決め、ハーフタイムへと入った。

ハーフタイムが終わり、後半戦へと入る。後半戦も、SC豊田東の猛攻が止まらない。後半開始8分でもう1得点を追加。その得点により、ペレニアルSCIAにも新たに火がつく。全員でパスを繋ぎ、ディフェンスを交わし、5番の選手がゴールに蹴り込むが、キーパーの好セーブによって、惜しくも得点にはならなかった。最後の最後まで両チームの攻防は続いたが、結果、SC豊田東が5得点を挙げ、試合が終了した。本日、3試合目となるこの戦いも、笛が鳴る瞬間まで諦めることなく、戦い抜いた両チーム。試合終了後、観客席へ一礼をすると、温かい拍手が子どもたちへ送られた。

閉会式では、1位から5位までのチームが表彰を受けた。盾やトロフィーを受け取る子どもたちは、満面の笑みであった。今日の試合で学んだことは、この先の糧となるであろう。汗を流しながら、全力で頑張る子どもたちの姿は、とてもかっこよかった。



色とりどりのユニフォームを着た子どもたちが、五ヶ丘グラウンドへ集まってくる。令和4年6月12日、第38回豊田市サッカー協会理事長杯(U-10)の決勝トーナメントが行われた。全15チームの中から、予選を勝ち抜いてきた8チームが参加した。時折、強い風が吹くも、サッカー日和に恵まれた。決勝トーナメントは準々決勝から行われ、全チームに順位がつくよう試合が組まれている。また、1位から5位までは、トロフィーや盾、メダルなどが用意されており、子どもたちは「勝ってメダルもらおうぜ」と張り切っていた。

決勝戦に勝ち上がったのは、SC豊田東とペレニアルSCIA。両チームとも、今日の試合は、相手チームに大差をつけて、勝ち上がってきた。午前中は風が吹き、曇り空であったが、決勝戦が始まる頃は、グラウンドの上だけ、快晴となり試合への準備は万端だ。いよいよ理事長杯、最後の試合が始まる。決勝戦と同時に3位決定戦も行われる。行進で入場をしていく子どもたちは、堂々と、勇ましい姿であった。その姿を収めようと、観客席からカメラを構える保護者の方々。たくさんの方が見守る中、審判の笛の音で、試合が始まった。

キックオフはSC豊田東。ボールが蹴り出されると、スピード良く走り出し、果敢にゴールを攻める。だが、ペレニアルSCIAの壁は厚い。ボールを奪われ、ディフェンスへと変わる。試合開始早々、激しい攻防が繰り広げられた。チャンスを先に掴んだのは、SC豊田東。試合開始3分で、8番の選手がゴールにボールを蹴り込むが、惜しくも外してしまう。「まだまだ」と仲間から声が飛び交った。その5分後、先ほどのシュートの悔しさを晴らすかのように、SC豊田東の8番の選手が見事、ゴールを決めた。シュートを決めた選手の周りには、仲間が集まり、喜びを分かちあっていた。それから、SC豊田東の猛攻は続いたが、ペレニアルSCIAも負けていない。大きい声で励ましあい、何



令和4年6月19日、第66回中日少年軟式野球大会の決勝戦が毘森公園野球場で行われた。雨予報であったこの日だが、天気は持ち、梅雨らしい暑さの中で開催された。決勝戦に勝ち上がってきたのは、豊田南クラブと竜神中学校。両チームは、昨年の秋に行われた大会で、延長戦にまで及ぶ試合を行った、因縁の相手である。そして、この試合は、県大会出場が決まる試合でもあり、両チームの負けられない戦いとなる。試合前に両チームの監督に話を伺った。豊田南クラブの成瀬正実監督に、意気込みを聞くと「頑張っ勝負、それだけです」と強気に答えてくれた。「今日の注目選手は、キャッチャーの峰選手。小柄だが、よく声が出てとにかく元気で」と峰選手に注目が高まった。一方、竜神中学校は、これまでの予選で厳しい試合が続いたが、なんとか勝ち上がってきたそう。伊藤拓平監督は、朝からの子どもたちの姿を見て「自分たちで声を出しているから、今日もやってくれると思います」と話す。「豊田南クラブには、去年の秋の大会で延長で負けたので、リベンジしたいです」と意気込みを話してくれた。野球は流れのスポーツであると思う。朝起きた時から、会場入りまでの時間、試合までのアップの時間、全てが繋がり、試合の展開を変えていく。両チームの子どもたちの姿を見て、今日の試合がどんな展開になるのか、とても楽しみになった。

試合開始時間となり、ベンチ前で整列を行う。審判のかけ声により、試合が始まった。先攻は、豊田南クラブ。守りである、竜神中学校のピッチャーの投球練習が始まった。ポジションにくく子どもたちからは、「ナイスボール」と声が飛ぶ。1回表、豊田南クラブは、1番バッターが四球で塁に出る。その後に続き、バント、ファーストゴロと、1塁ランナーを3塁まで進める。1回表から盛り上がる展開だ。だが、竜神中学校の堅い守備により、3塁ランナー残塁でチェンジ。そこから試合が動いたのは、2回表の豊田南クラブの攻撃。1アウト2塁でバッターが、

センターに打球を飛ばした。飛んでくるボールに、センターがぎりぎりでキャッチ。だが、キャッチについて、審判たちで審議が行われた。結果、ノーキャッチとなり1アウト1・2塁。竜神中学校のセンターの選手は、服で顔を拭いていた。悔しさが込み上げてきたのだろう。だが、野球の良さの一つは、チームプレーであること。センターのことを補うように、仲間たちによって、なんとかピンチをくぐり抜けた。ベンチに戻ってくると伊藤監督からは、「まだ試合が終わったわけではない、ここからだぞ」と声がかかる。それに対して、子どもたちは、威勢のいい声で返事をした。一方の豊田南クラブも守備は手堅い。1回裏から、2塁まではランナーを進ませることなく、竜神中学校の攻撃を終わらせ、流れを何度も掴みにいく。そして、功を奏したのは5回表であった。13番の選手のセンターオーバーのヒットを機に、注目していた2番の選手のライト前ヒットや、守備のエラーもあり、4得点を挙げた。ホームに戻ってくる子どもたちは、両手を高く上げ、ハイタッチを交わしたり、大盛り上がり。そこから、豊田南クラブが7回表にもう1得点を追加し、5対0で豊田南クラブが勝利した。

豊田南クラブの子どもたちは、満面の笑みで最後の整列を行う。一方、竜神中学校の子どもたちは、悔しそうな表情であった。閉会式では、両チーム表彰を受け、大会の幕が閉じた。今大会は、夏の大会に向けて貴重な一戦となったであろう。勝っても、負けても得るものがある。

豊田南クラブは、この試合の勢いのまま県大会でさらなる飛躍を、竜神中学校は、悔しさをバネにして、練習に励んでいてほしい。子どもたちの一生懸命な姿は、やはりかっこよかった。感動する試合を見させてくれた、両チームをここにたたえる。

[令和4年度春季少年剣道大会]

経験と知識を得て 大きく成長していく。



コロナウィルスで、試合が少なくなつてしまった今、大会が開催されることのありがたみをとんでも感じる。周りの人への感謝を忘れず、たくさん経験の積み、剣道を通して、人としても大きく成長していったほしい。

試合が始まると、威勢のいい声が武道館に響き渡る。表情は見えないが、床を強く踏み込む音、姿勢、声から、負けてたまるかという強い気持ちを感じた。剣道の礼法、作法を丁寧に行う姿もとてもかっこよく映った。また、試合中に審判から指導をうける場面があった。うなぎきながら真剣に審判の話を聞き、自分の知識として蓄える。子どもたちにとってこの大会は、大きく成長する機会になったであろう。

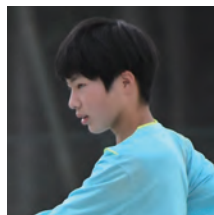
開会式で、大会名誉会長である林邦夫さんから「私は剣道が続けてきて良かったと思っています。剣道は勉強、仕事、そして生活にも役立つからです。皆さんもこの先、剣道が続けていってください」と言葉が送られた。子どもたちは、「ピシッとした姿で話を聞き、今から行われる試合に向けて、気持ちを高めていた。

令和4年5月14日に、豊田市剣道連盟が主催する令和4年度春季少年剣道大会が開催された。午前は小学生の部、午後は中学生の部と分かれて行われ、約100名ほどの選手が参加をした。取材は、小学生の部で行った。



朝日丘中学校 サッカー部

最後の夏の目標は「全国大会出場」



練習終わりや、休みの日でも、グラウンドでボールを蹴っている子どもたち。そんなサッカー好きが揃う、朝日丘中学校サッカー部は、5月に行われたAIFA中学校サッカー選手権大会のU-13、U-14のカテゴリーで見事優勝を果たした。

「決勝戦で戦ったチームは、今まで勝てたことがないチームだったから、嬉しかったです。それに、3年生だけで勝った勝利だったから、それも嬉しかったです」と話してくれたのは、県選抜にも選ばれるほどの実力を持つ、3年生の塩谷一太さん。優勝に導いたゴールを決めたのも、一太さんだった。いつもは、スタートメンバーに2年生が多く出場しているが、この大会は、3年生だけで出場をして、優勝できたため、とにかく嬉しかったそう。3年生にとって、自信がついた一戦だったであろう。

そんな彼らの次なる目標は、夏の大会で、全国まで勝ち進むこと。大きな目標を持ち、全員で練習に没頭している。

ストレッチを念入りに行い、基礎練習、試合形式と練習は進んでいく。顧問の榎原洗先生は、「高校でも続けられるように、基礎を重点的に指導しています」と子どもたちの先を見据えている。今の3年生たちは、榎原先生が新任の時、入学してきた生徒たちであり、思い入れが強い。「今よりもっと強くなつてもらいたい」と話す榎原先生は、温かい目でグラウンドを見つめていた。

チームのまとめ役である、3年生でキャプテンの木村蒼翔さん。キャプテンに任命されてから、悩み事もあったそうだが、自分なりに考えてキャプテンを全うしている。蒼翔さんは、「全国まで行って、悔いなく終わりたいです」と強い意気込みを語ってくれた。

3年生にとって残る大会は、あと2つ。彼らの最後の夏が始まろうとしている。

BE SELECTED

地球に選ばれる営みをつくる



WEB SITE

 **IG CONSULTING**
OKAZAKI BRANCH

株式会社アイジーコンサルティング
愛知県岡崎市柱 4-8-9
TEL: 0564-52-5224
Email: about@ig-consulting.co.jp

猿投中学校 男子ソフトテニス部

Sanage junior high school
soft tennis club

最後の最後まで
気持ちに打ち勝つ。



「気をつけ、お願いします」と先生がくるたびに、元気な挨拶がコートに響く。環境が整った場所で、のびのびと練習を行う猿投中学校男子ソフトテニス部。中学校からソフトテニスを始めた子どもたちもいるが、それを感じることは、なかった。それも、ほとんどの生徒がクラブチームに所属するなど、ソフトテニスに精を出しているからであろう。

中学校からソフトテニスを始めた、3年生で副部長の加藤義久さん。小学校の頃は、体育が苦手だったそうだが、中学に入ったら何か部活動を始めたいと思い、ソフトテニス部に入部した。入部してから「ボールを速くに飛ばしすぎたり、なかなかうまくいかなかったです」と語ってくれた義久さん。うまくなるために、2年間、真剣に練習に励んできたという義久さんは、「最後の大会では、気持ちで負けないように、まずは、一勝したいです」と語ってくれた。

硬式テニスを小学4年生から6年生まで行い、中学校からソフトテニスを始めた、3年生で部長の藤井優斗さん。「バックハンドを打つ時、硬式テニスは両手打ちだが、ソフトテニスは片手打ちなど違いがあり、慣れるまでたくさん練習をしました」と彼の努力が垣間見られる。部長は、先輩たちが考えて決めるのが、伝統である。優斗さんは、実力があり、リーダーシップが取れるからと選ばれた。理由通り、輪の中心となつて意見を述べたり、練習を円滑に回している姿が見られた。

とにかく楽しそうにソフトテニスをする、子どもたちの姿を見ながら、顧問の安藤邦浩先生は、「3年生は、自主的に動ける子が多く、2年生を引っ張ってくれています」と話してくれた。3年生にとって最後の大会がすぐそこまできている。最後の最後まで、どんな状況になっても、気持ちに負けず、戦い抜いてくれることが楽しみである。

vive private salon



岡崎市下和田町にて 7/20 に open するネイル & エステサロン vive

内装にこだわった岡崎では希少なおしゃれサロン

お客様一人一人に寄り添い、vive に出会えてよかったとおもってもらえるよう

お客様にとってのベストを叶えます！

月 1 回のご褒美を vive で過ごしませんか？

定休日：祝日・日曜

instagram

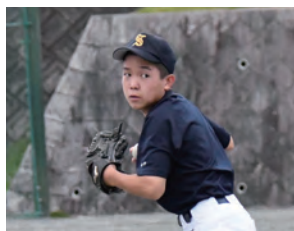


LINE



末野原ヤンキース

チームスタイルは
自分で考えて動ける人に。



活動日 土・日
活動時間 8:00~15:00
活動場所 末野原中学校・末野原交流館・大林公園
生徒数 13人
入団条件 中学生男女
会費 年:30,000円
問合せ先 090-4187-1794(鈴木)



広いグラウンドに、楽しい活気のある声が響く。取材日はOBが練習を手伝っている姿も見られ、アットホームなチームの様子が伺えた。

末野原ヤンキースは、約30年前に父兄の熱い声から始まった。元プロ野球選手とバッテリーを組んでいた代表や、ソフトボール元日本代表のコーチが指導にあたる。30年の間に時代は変化し、子どもたちへの接し方も変わっていったが、昔も今も変わらないのは、「自分で考えて動ける人に育てる」、「個人の力を引き出す」といった鈴木寛人代表の指導スタイルだ。工夫を凝らし、今の子どもたちにあつた熱い指導で、今日も練習が行われていた。経験豊富な指導者が揃っているが、「今の子どもたちに自分で考えて動いてもらえるよう、1から10まで全てを指導しないようにしている」と山田雄介コーチが語ってくれた。

小学1年生から野球を続けているキャプテンでピッチャーの竹下航志さん。今の課題はバッティング。力強い打球が打てるよう、素振りに励んでいる。自分で考えて行動に移せる頼もしいキャプテンだ。キャッチャーの今井朝陽さんは、「試合最後の3アウトまで何が起るかわからないから楽しい」と野球を楽しみ練習に励んでいる。練習中、人一倍声を出している姿から、野球に対する情熱がひしひしと伝わってきた。

末野原ヤンキースは、5月に行われた大会で準優勝を果たすなど、着々と力をつけている。この仲間と過ごす時間を大切に、最後まで駆け抜けてほしい。今後の活躍がとても楽しみだ。



DTM

ゲーム感覚！

グループ・マンツーマン

パソコンの基本操作から音楽制作まで。初級は音素材を選んで並べてプログラミング。1人1台機材を用意しています。



ボーカル

グループ・マンツーマン

ライブ出演有りの小中学生グループコースや、大人まで対象のマンツーマンコース。あなたに合ったトレーニングを♪



似顔絵

楽しい！

グループ

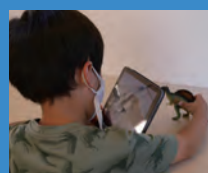
小学生から大人まで、現役似顔絵師によるクーピーを使った似顔絵グループコース。月1回の描き切りスタイルです。



ムービー

グループ

新コース。タブレット・スマホだけでコマ撮りアニメーション制作。小中学生限定。イメージを作品にしてみよう！



豊田市駅すぐ
サイゼリヤの上です♪



小学生～大人まで
楽しくクリエイト

無料体験受付中。お問合せはホームページ



または公式 LINE



から♪

「とよたクリエイターズスクール」検索

Track and Filed Club

上郷JAC

記録より走り方 基礎作りを大切に。

活動日 土曜日
活動時間 13:30～16:30
活動場所 上郷中学校・柳川瀬公園
生徒数 28人
入団条件 男女小学4～6年生
会費 年:12,000円
問合せ先 kamigojac@gmail.com



平成18年設立、今年で17年目となる上郷JAC。指導を行うのは有我真吾代表。ユーモアがあり、常に明るい有我代表の人柄から、チームの雰囲気もとても明るく、楽しそう。有我代表は、常に子どもたちに目を光らせ、一人ひとりに向き合い、指導を行っている。だが、走り方の癖は十人十色のため、もっと指導が行き届くように保護者の方に、協力を仰いでいるそう。練習前に、保護者も交えて走り方について話をしたり、我が子を撮影して、練習後に親子で走り方を確認してもらう。保護者の方も積極的に関わっている姿があった。周りの方の協力があることは、子どもたちにとって最高の環境であるだろう。

小学1年生から陸上を始めた、藍原唯人さん。オリンピックでケンブリッジ飛鳥選手をみて、陸上を始めたそう。夢は憧れの選手と同じオリンピックに出場すること。その夢を叶えるべく、自分の走り方の癖を理解して、どの練習でも意識して取り組んでいる。

「上郷JACには、人数がたくさんいるから、みんなをみて学ぶことができます」と入って良かったことを教えてくれた上山紗輝さん。紗輝さんの目標は、今より記録を1秒縮めること。目標を達成できるよう、練習に励んでいる。

有我代表は最後に「記録より走り方を大事に指導を行っています」と話してくれた。それは、基礎作りをすることで、長く陸上を続けていけるからだろう。子どもたちが、この先も陸上を楽しみ、走ることを好きでいてくれたら幸いである。

Delicious Food&Drink

Ar's burger

アルスバーガー

牛肉100%、つなぎは一切なし！

粗挽きミンチにオリジナル配合のスパイスを使用した、

肉々しいビーフパティを豪快に挟んだハンバーガー！



1番人気！アルスランチ 850円(税込)
アルスバーガー(パシス・パティ・レタス・トマト・オニオン)、ランチサラダ、ポテト、ピクルス、ドリンク、デザート

Ar's burger

豊田市新町2-21-17(新町郵便局裏手)
0565-33-1450

営業時間 11:00～22:00(L.O.21:30) ※電話注文は20:00まで

定休日 月曜・第3火曜 駐車場 あり

パート・アルバイト募集

instagram



Dodge ball club

平成BLUEtree

切り替え良く、
同じ目標に向かって進む



活動日 火・木・土・日
活動時間 お問合せください
活動場所 青木小学校
生徒数 24人
入団条件 女子小学生
会費 お問合せください
問合せ先 QRコードからメールでお問合せください

メールは
こちらから



平成生まれ、青木小学校が拠点であることをチーム名に表す、平成BLUEtree。平成19年に設立、豊田市唯一の女子ドッジボールチームである。令和元年12月に開かれた、全日本女子総合選手権で初めて日本一に輝いた。チーム名の通り、青木小学校区の子どもたちが集まるチームだったが、現在は、いろんな学校区から集まっている。全国大会優勝経験があるチームで、敷居が高く感じるが、練習の雰囲気は、和気あいあいと、締めるところは真剣に、切り替えが良いチームである。

西岡孝治監督は、子どもたちに対して、「注意はしますが、頭ごなしに怒らないようにしています」と指導者のあり方を勉強しながら、監督を務めているそう。「競争心を持つてほしいので、自然に競争心が芽生えるような、メニューを考えています」と話してくれた。平成BLUEtreeのコーチたちは、他のチームの練習に勉強をしいたり、指導者講習会などに参加するなど、コーチたちの努力も計り知れない。その指導をうける子どもたちは、全国大会出場を目指して練習に励んでいる。

小学6年生は現在6人が所属。「先輩が誘ってくれたから」「子ども会のドッジボールで先輩を見てかっこいいと思ったから」など入った理由は様々である。楽しいことを聞くと「ボールを取った時!」「アタックできた時」「みんなで盛り上がる時!」と話をしてくれた。キャプテンは、「みんなの声が出ていない時に、自分の意見を伝えるのが苦手です」と話をしていたが、6年生の仲はとも良く、全員でチームを盛り上げているように感じた。

今年も全国大会が開催される。11月から始まる予選に向けて、これから練習内容も濃くなっていくであろう。愛知県の狭き門をくぐり抜け、目指すは全国大会出場だ。

お客さまと取り組む
CO₂削減プロジェクト

GREEN GRAPHIC PROJECT

全国の印刷会社様へ、賛同の輪が広がっています!

Green Graphic Project (GGP)は、「カーボン・オフセット制度」の活用により、『SUPERIA 完全無処理サーマルCTPプレート』のCO₂排出量を全量オフセットし「カーボンゼロ化」するCO₂削減プロジェクトです。

カーボンゼロ・プレートで



カーボン・オフセット認証
A0376

- 印刷物の製作工程で発生するCO₂排出量の削減に貢献できます
- 開発途上国支援に貢献できます
- ローカーボン印刷物で差別化が図れます
- 新たなCSR活動としてPRできます



富士フイルム グローバル グラフィック システムズ 株式会社

Soft tennis Club

朝日STC

モットーは「やればできる」 意識高くテニスと向き合う



活動日 毎曜日
活動時間 平日19:00~21:00 休日1日
活動場所 朝日丘中学校・その他
生徒数 50人
入団条件 小学校3年生以上
会費 月：小学生5,000円 中学生6,000円
問合せ先 090-4153-3129(赤星)

Instagramはこちら▶



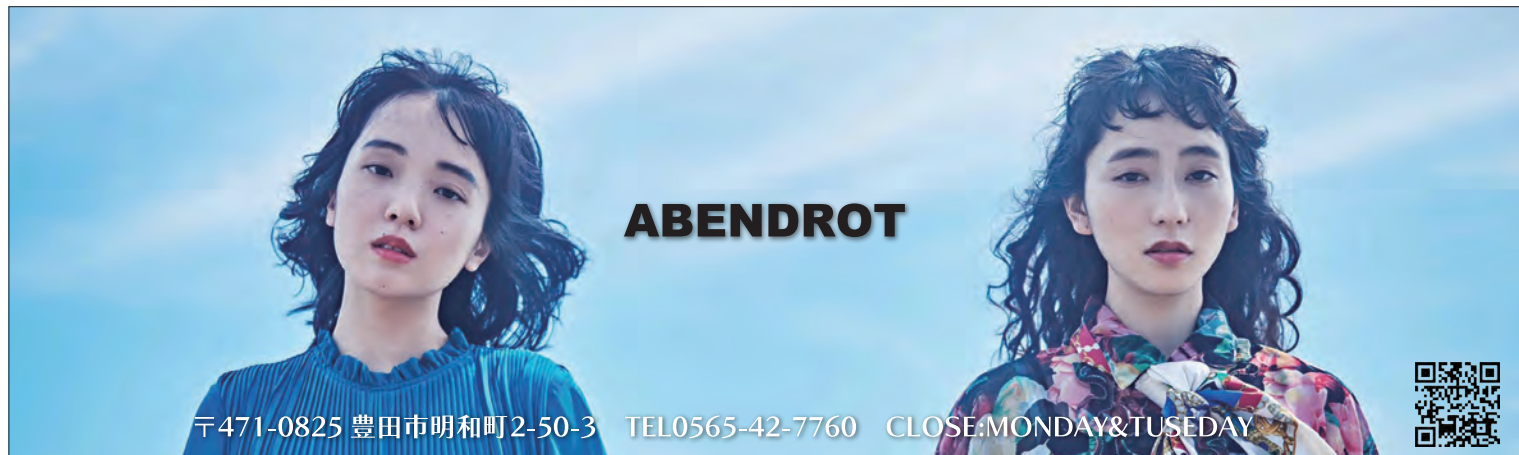
チームのモットーは、やればできる。始めたばかりの子どもたちも、全国大会へ行くという目標を持ち、練習に励んでいる。朝日STCは、代表、コーチ、保護者が一体となって、子どもたちと夢を掴んでいくのである。

と意気込みを語ってくれた。愛知県代表に選ばれている、小学6年生の近藤孝太郎さん。始めた頃の試合では、守りに入ってしまったが、意識的に攻めに変えるなど、日々成長している。孝太郎さんは、夏に行われる全日本小学生選手権大会に出場する。良い報告を聞けることが、とても楽しみである。

中学3年生の田上深央さん。「朝日STCに入った頃は、周りのみんながうまくて不安だったけど、コーチたちが丁寧に教えてくれたから続けてこれました」と話してくれた。中学最後の目標は、個人で全国大会ベスト8に入ること。去年の全国大会は、2回戦で負けてしまった。その悔しさをバネに、練習に励んでいる。中学2年生の関朝陽さんは、テニス経験者のお父さんの影響で、小学4年生から始めたそう。中学校に上がるタイミングで、強豪である朝日STCに通い始め、意識高くテニスに向き合っている。朝陽さんの今年の目標は、全国大会出場。「ペアと作戦を練りながら、プレーしていきます」と意気込みを語ってくれた。

朝日丘中学校を拠点に活動する朝日STCは、27年前に大人向けのテニスクラブとして始まり、7年前からジュニアクラブが活動した。現在は、数多くの全国大会出場、優勝という実績を残してきた実力のあるチームだ。

塚本竜生代表は、テニスの経験を指導に活かす反面、「自分が学んできたことが全てではないことを意識して、視野を広く、そして他競技の良さも取り入れるようにしています」と話してくれた。子どもたちには、ポイントを伝えて、全てを指導しない。子どもたち自身で、見て、考え、意識高くテニスに向き合ってほしいという想いが、指導に込められている。



ABENDROT

〒471-0825 豊田市明和町2-50-3 TEL0565-42-7760 CLOSE:MONDAY&TUSEDAY





S.HOPES
株式会社エスホープス
代表取締役 内田直希

岡崎市出身 / 愛知県立豊野高等学校卒業 / 東海学園大学人間健康学部卒業 / 製造業の会社員からトレーナーへ転身。ストレッチサービス S.HOPE PES グループ代表トレーナー。現在、豊田市の少年野球チーム「ドリームボーイズ」のトレーナーを務める。サポートする女子ソフトボール選手が東京オリンピック代表に選出、金メダル獲得。中学時代サポートしていた選手が選抜高校野球甲子園大会に出場、優勝。

スポーツをする子どもたちにつたえたい。

AthleteNews
2022.July vol.1



スポーツが

うまくなる条件

スポーツが上手くなるために、人間性の面では、大きく分けて3つだと考えます。一つ目、素直であること。人の話を素直に受け入れたり、結果に対して言い訳をせず、次に何をするか考えられることが大切です。二つ目、真面目であること。一つ目の素直であることに似ていますが、時間を守る、宿題を期日までに提出する、ルールを守るなど、当たり前のことを当たり前に行えることも必要です。三つ目、明るいこと。多少心配性であることも大事ですが、常に前向きで明るいことが必要です。こうなりたいという向上心が自分を成長させてくれます。

私は、少年野球のトレーナーとして子どもたちと接していますが、出来る子の共通点を挙げるとすると、言われたことをやり過ぎだけでなく、自分でできているか確認をして、わからないことは聞くといった、前のめりの姿勢であると、成長は早いと感じています。そして、身体面では、背骨をうまく使えることが重要になってきます。肩甲骨や股関節が重視されていますが、背骨は走る動作、ねじる動作など、運動する上で動かせることがとても大事です。ですが背骨がうまく使えず身体が硬い子も多いです。ストレッチを家で継続的に行い、背骨が使えるアスリートを目指しましょう。

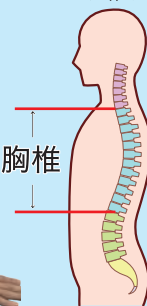
簡単

ストレッチ

ストレッチは毎日継続して行うことが大切です。ストレッチのポイントを意識して、毎日行なってみてください。

背骨のびそりストレッチ

ここが伸びる！



四つん這いの体勢から指先の方へ腕を伸ばしていきます。その時に腰ではなく、お腹に力をいれて伸ばしましょう。腰より上の背骨が伸びていることを感じたら20秒キープしましょう。

毎日！
20秒 × 3セット



スポーツパフォーマンスアップ

腰痛など不調の改善や予防 / 健康づくり / 疲れにくい身体づくり等
強くしなやかな身体づくり

ストレッチで運命を変える！

ストレッチサービス S.HOPES グループ

HPはこちら



パーソナルストレッチ & トレーニングサービス



〒471-0865
豊田市松々枝町 3-4-1
シャンポールミヤ 105 号室

Tel.090-6584-9425

- 営業時間 -
8:00~20:00【不定休】
駐車場 3 台分有り

Instagram



セントラルゴルフ店



〒471-0819
豊田市宮前町 1-29-1
トヨタセントラルゴルフ内

Tel.070-4285-5634

- 営業時間 -
8:00~20:00【不定休】

Instagram



疲労回復パーソナル ストレッチ & エクササイズ



〒471-0865
豊田市松々枝町 3-4-1
シャンポールミヤ 203 号室

Tel.090-6584-9425

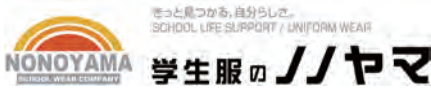
- 営業時間 -
8:00~20:00【不定休】
駐車場 3 台分有り

Instagram



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

みんなの未来を応援してくれている企業一覧



富士フィルムグローバルグラフィックシステムズ株式会社
vive ABENDROT Ar's burger

LeRush

株式会社ディライト建設

みなさまからの
情報を
お待ちしております！

1. 豊田市内で活動する **チーム**

2. 豊田市で行われる **大会**
(豊田市在住の子どもが出場)

3. 大きな夢・目標がある **選手**

取材に伺いますのでぜひ情報をお寄せください！
ご連絡いただいた方のお名前・対象のチーム、
大会、選手の情報を記載の上、公式 LINE(P19
参照) からお問合せください！

※取材は豊田市内の小中学生のみとなります。
※取材に対応できかねる場合もございます。

設置一覧場所

■配布店舗は予告なく変更する場合がございます。

■ジュニアアスリート豊田を設置いただける企業やお店を募集中です。設置ご希望の方は編集部までご連絡ください。

柳川瀬公園
コナミスポーツクラブ豊田南
すまいる館
フライトスポーツ本店
桜街茶房〜集いの大林店〜
スーパーやまのぶ上郷店
豊田信用金庫上郷支店
豊田信用金庫大林支店
高岡公園体育館
学生服のノノヤマ豊田若林本店
豊田地域文化広場
スーパーやまのぶ若林店
豊田信用金庫高岡支店
豊田信用金庫八橋支店
豊田信用金庫堤支店
スカイホール豊田
西部体育館
学生服のノノマイオンスタイル豊田店
豊田挙母温泉おいでんの湯
アトリスパーク豊田丸山
スーパースポーツゼビオ豊田東新店
フライトスポーツ 248 店
豊田中央図書館

スーパーやまのぶ梅坪店
JA あいち豊田本店総務課
有限会社ニシムラススポーツボストン
S.HOPES
S.HOPES zero
ヒマラヤスポーツ & ゴルフリブレ豊田元宮店
コメダ珈琲豊田梅坪店
珈琲家暖香豊田秋葉店
珈琲家暖香豊田逢妻店
精文館書店豊田西店
豊田信用金庫本店営業部
豊田信用金庫若宮支店
豊田信用金庫山之手支店
豊田信用金庫トヨタ町支店
豊田信用金庫朝日支店
豊田信用金庫陣中支店
豊田信用金庫土橋支店
豊田信用金庫田中支店
豊田信用金庫下市場支店
豊田信用金庫元町支店
豊田信用金庫豊田駅前支店
東山体育センター
豊田スタジアム
スーパーやまのぶ野見山店

スーパーやまのぶ市木店
S.HOPES セントラルゴルフ店
豊田信用金庫高橋支店
豊田信用金庫神池支店
豊田信用金庫野見山支店
豊田信用金庫保見支店
豊田信用金庫浄水支店
豊田市運動公園
すまいる館四郷店
スーパーやまのぶ四郷店
豊田信用金庫青木支店
豊田信用金庫猿投支店
豊田信用金庫井上支店
松平体育館
下山交流館
こめ助
スーパーパレット
豊田信用金庫足助支店
石野交流館
いなぶ観光協会観光案内所
稲武交流館
豊田信用金庫稲武支店
豊田信用金庫藤岡支店
ケントストレッチ

編集後記

ジュニアアスリート豊田を創刊するにあたり、ご協力いただきました関係者各位に心より感謝申し上げます。

7月号を作成するにあたり、4つの大会、6つのチームに伺い、取材を行いました。とにかく子どもたちは、元気で明るく、そして真っ直ぐで、子どもたちから元気をもりました。また、泣き、笑い、成長していく子どもたちの姿から、スポーツの良さを改めて感じました。

私自身、豊田市出身で、学生時代はバスケットボール、陸上、野球部のマネージャーと、あらゆるスポーツを経験してきました。その経験は、私にとって自信となり、原動力となっています。創刊を決めた想いの一つには、スポーツの魅力を子どもたちに伝えたい。スポーツを始めるきっかけになりたいと思ったからです。本誌を通して、子どもたちに、たくさんの情報を届けられるよう、私たちに出来ることを、進めていきます。

細部にまでこだわり、本誌を作成しました。本誌を手にとったら、写真で一生懸命さを感じ、記事で、情景を思い浮かべ、心踊らせてもらえたら嬉しいです。

これから、ジュニアアスリート豊田を通して、子どもたちの活躍をぜひ見てください。
中芝由希衣

初めに、たくさんの方々のご協力のもと、ジュニアアスリート豊田を創刊できたことを、心より感謝いたします。

私自身、子どもの頃から豊田市で育ち、スポーツとともに成長したこともあり、地元でこのような活動を行えることに、幸せを感じています。

本誌の目的は「この街で育つてよかった」と言ってもらえるような街づくりです。未来の宝である子どもたちのサポートを、我々大人が、地域の企業様とともに、協力していけたらいいと思っています。

今回取材をさせて頂いて、子どもたちのスポーツをしている姿を見ると、改めて本誌で、もっと子どもたちの活躍を残していきたいと思いました。

私は、小学生の頃からバスケットボールを続けていますが、スポーツから得られるものは、たくさんあると感じています。子どもの頃は、練習が辛かったり、厳しい言葉を受けることもありましたが、その経験が今の糧になっています。

子どもたちが、成長できる環境づくりの為に、周りの協力が必要不可欠です。この協力に私たちも参加させて頂き、子どもたちの輪を繋ぎ、広がっていきます。これから、ジュニアアスリートの活躍を見ていただけたら嬉しいです。
深津洋

冊子を読んだら

Instagram

でもお楽しみください！

アカウント名 ジュニアアスリート豊田 / jrathlete.toyota

1 冊子に未掲載の写真をアップ！

2 最新情報や、次号の情報を随時更新！

Instagram はこちら



取材依頼は

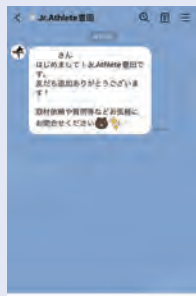
LINE

からお問合せください！

取材依頼・質問事項を STAFF へダイレクトに送ることができます！

左下にある、 マークを押すとキーボードが出現します。そこからメッセージをお送りください。

公式 LINE はこちら



Home page



タブをクリックするとジュニアアスリートのHPに飛びます

Instagram



タブをクリックするとジュニアアスリート豊田のInstagramに飛びます

Rack location



タブをクリックするとジュニアアスリート豊田の設置一覽場所を確認できます

次号予告 9月号は9月28日発行予定

新たなチームの幕開け

熱い夏を乗り越えた選手たちをお届け

ジュニアアスリートを応援するスポーツマガジン

Jr. Athlete Toyota

発行地域 / 豊田市

発行部数 / 2 万部

発行月 / 隔月

【編集・発行】 UNBATE

お問合せ：toyota@jr-athlete.jp

【広告のお問合せ】 担当：中芝

お問合せ：toyota@jr-athlete.jp

STAFF 中芝由希衣 深津洋

■本誌の編集にあたり、ご協力いただきました関係者各位に厚く御礼申し上げます。■本誌に掲載されている写真は、団体、各チームの指導者、もしくは保護者に許可、お送りいただいたもののみ掲載しております。■本誌に掲載されている情報は、令和4年4月1日から7月7日までに行った取材に基づいております。■本誌に掲載されている記事、写真、デザイン等の無断掲載、複製、転載は固くお断りいたします。掲載されている学校関係者、チーム関係者はこれに該当いたしません。



© 1995 N.G.E.

キャプテン MF 稲垣 祥選手 独占インタビュー！

学生時代

小学生の時は、ずっとサッカーをやっていたと思うほど、楽しんでいました。クラブチームに加え、スクールにも通い、サッカーをする時間が増えることで、本気度が増していったのを覚えています。中学生になってからは、ジュニアユースで奮闘。周りは、大きくてサッカーが上手。当時の指導者から、体が小さくてもできること、通用するプレーを教わり、小さいを理由に潰れず、サッカーを続けることができました。

キャプテンに選ばれた、 あなたに伝えたいこと！

キャプテンに選ばれたからといって、自分を変える必要はないです。これまでの自分が認められてキャプテンに選ばれていると思うから！常に、自分への矢印は忘れずにいること、あとは少し、全体を意識していれば、良いと思います！

始めたきっかけ

運動をしたいと思い、始めたのがサッカーと野球でした。サッカーを続けたのは、野球よりサッカーの方が上手かったからです！

スポーツの良さとは

スポーツをやることで、人間的な基礎を形成できると思います。例えば、仲間と協力して、物事を解決する力がついたり、どうやったら上手くなれるかを考える力が、多岐に渡り活かされていくと思います。

名古屋グランパス のここに注目！

まずは、豊田スタジアムの雰囲気を外から楽しむこと。次に、スタジアムの中の雰囲気を味わってほしいです。声援がない今は、ピッチから聞こえてくる、選手の声にも耳を傾けてみてください。あとは、自分がワクワクする選手のプレーを追いかけてみて！そして僕にも注目してください（笑）



© N.G.E.



小中高生 全員招待

8月のホームゲーム3試合で小学1年生～高校3年生の無料招待を実施！
なお、この3試合は「鯨の大祭典」というイベントを催しており、ご来場者に、「鯨の大祭典」スペシャルユニフォームレプリカを、3試合で合計先着 86,000名にプレゼント！

無料招待は事前申込制（各試合申込数に応じ抽選制）となり、受付は 8月15日(月)23:59 までとなります。

チケットに関するお問合せ チケットストア ④TEL:0120-308-8855 (11:00～15:00 受付専用電話・オペレーター対応)

8/6
浦和戦

8/19
磐田戦

8/27
G大阪戦

詳細は
こちら！

